

たのはぐ会 主催

第18回 荻窪講談紅の会

講談で知る
江戸文化の
愉しさ!



たのはぐ会 会員募集のご案内

こんにちは。お蔭さまで第18回の公演を迎えました。みなさまの応援の賜ものです。心からお礼を申し上げます。『荻窪講談』は若手の夢を育てるステージです。ぜひ熱いご声援をこれからも寄せてください。前座・二つ目・真打と昇進しても、さまざまな機会にここ荻窪へ立ち寄り会員と楽しい交流が出来るようにしたいと思います。できれば今後、荻窪の街のあちこちでミニ講談が催されれば更に『街おこし』に貢献できると存じます。皆様の応援をお待ち致します。是非ご入会ください。

【一般会員募集】 「荻窪講談」を楽しみながら、この話芸を守り育てるサポーターになりませんか?
年会費:3,000円
特典:年2回の公演会へご招待(1公演に付、入場券1枚送付)

一般会員の申込み方法:

お名前、住所、電話、FAX番号を下の記入欄にお書きの上、このパンフをそのまま、(上下半分のA4サイズに切り)
FAX:03-3399-2559 へお送り下さい。
後日入会手続きの手順等を当会よりご連絡させていただきます。
※入場券購入(会員価格有り)もFAXにてお願いいたします。

【賛助広告募集】 広告出稿で「荻窪講談」をサポート、地元社会への貢献をお願いします!
第18回公演の広告募集
1口: 5,000円 パンフレットに会社名記載(入場券2枚)
2口: 10,000円 パンフレットに会社広告掲載(入場券3枚)

荻窪講談一般会員
加入申し込み用紙

ふりがな	
お名前	
住所	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

■ 平成31年5月9日(木)

午後5時30分開場 午後6時00分開演 (8時20分頃終了予定)

■ 杉並公会堂小ホール

東京都杉並区上荻1丁目23番15号 JR荻窪駅より徒歩7分

入場料 2,500円 (税込)

ウェブサイト **荻窪講談** で検索 してください!

ごあいさつ

荻窪での講談会も18回目を迎えます。この9年間続けてこられましたのも、世話人の皆様やおいで下さるお客様のおかげと心より感謝しております。我が協会にも前座さんが増えて、新しい風が吹いております。若手のパワーを糧にさらに精進して参ります。古典講談と創作講談と怪談のバラエティーに富んだ一夜に是非おいでくださいませ。 **日本講談協会会長 神田 紅**

プログラム・プロフィール



神田 紅



まつまる
松麻呂

平成30年6月、三代目松鯉に入門。現在前座修行中。



べにか
紅佳

平成25年5月、紅に入門。平成29年10月、二つ目に昇進。
あらゆるジャンルに果敢にトライの雑食系。フェイスブック始めました。



あぐり
阿久鯉

平成20年5月 真打昇進。松鯉門下。古典の連続物に定評あり。
自称「生まれながらの未亡人!」とは???



きょうこ
京子

平成11年、二代目神田山陽に入門。他界後陽子に師事。
平成26年真打昇進。講談をカジュアルに!がモットー。



くれなひ
紅

平成元年 真打昇進。博多っ子。荻窪はお三味線のお稽古で通った
馴染みの大好きな町。古典から創作講談まで、紅流に染め上げます。

ごあいさつ 日本人の心の【文化】を楽しく伝える話芸「講談」。「己の欲せざる処 人に施す事勿れ」。公の心【秩序・名誉・勇気・潔さ・側陰の情】など高潔な精神を培い日本固有の文化を発達させ、広い心と柔軟性で「相手を慮る」「空気を読む」「寛容さを示す」これらを美德として伝えて来た【心の文化】。江戸で花開いた【講談】とは、太平記などの軍記ものや武勇伝、そして政談など歴史に因んだそれらをギョウ・凝縮し楽しく語ってくれるのが【講談】。現在の講談は、江戸期のような全盛を迎え様としております。どうぞ老若男女に、ご来場戴き素晴らしい話芸を楽しんで下されば幸いです。 **荻窪講談 楽育会 会長 八重幡清忠**

演目

開演 6:00 ~

「講談やってみまショー」 「伊達家の鬼夫婦」より
夫婦の木剣と薙刀の立ち合いの模様です!

いりなおと
「井伊直人」

伊達政宗の家来、井伊直人は賭け事に凝り博打場に入り浸っております。
これに業を煮やして妻のお定は夫を改心させる為に一策を講じるのですが……。

せいだいごろう
「西太后」

清朝の咸豊帝の妃で、その死後わが子同治帝と甥の光緒帝の二代にわたり
皇太后として実権を振るう。彼女を稀代の悪女と言わしめた数奇な運命とは?

みどころもんき じゅっせ たかまつ
「水戸黄門記 出世の高松」

お馴染み水戸中納言光圀公は水戸家の次男坊です。
何故兄君ではなく次男の光圀公が家督を相続したのでしょうか。それは……。

仲入り

7:10 ~ 7:25

ばんぢょうさあやしき
「番町皿屋敷」

講談ではお殿様の青山主膳の怒りをかい、吹雪の中、女中の菊が斬り殺され
古井戸に投げ込まれるという展開。「一枚、二枚、三枚～」で有名な怪談斬。

とみ ていぞう
「お富の貞操」

芥川龍之介原作。上野に立てこもった彰義隊と新政府軍が戦った上野戦争の
前日の物語。猫を探しに帰った十七歳のお富と、乞食の新公が会おうのだが……。

**8:20頃
終了予定**